

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日
ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

ご注意書き

1. 本資料に記載されている内容は本資料発行時点のものであり、予告なく変更することがあります。当社製品のご購入およびご使用にあたりましては、事前に当社営業窓口で最新の情報をご確認いただきますとともに、当社ホームページなどを通じて公開される情報に常にご注意ください。
2. 本資料に記載された当社製品および技術情報の使用に関連し発生した第三者の特許権、著作権その他の知的財産権の侵害等に関し、当社は、一切その責任を負いません。当社は、本資料に基づき当社または第三者の特許権、著作権その他の知的財産権を何ら許諾するものではありません。
3. 当社製品を改造、改変、複製等しないでください。
4. 本資料に記載された回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報は、半導体製品の動作例、応用例を説明するものです。お客様の機器の設計において、回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報を使用する場合には、お客様の責任において行ってください。これらの使用に起因しお客様または第三者に生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
5. 輸出に際しては、「外国為替及び外国貿易法」その他輸出関連法令を遵守し、かかる法令の定めるところにより必要な手続を行ってください。本資料に記載されている当社製品および技術を大量破壊兵器の開発等の目的、軍事利用の目的その他軍事用途の目的で使用しないでください。また、当社製品および技術を国内外の法令および規則により製造・使用・販売を禁止されている機器に使用することができません。
6. 本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りが無いことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。
7. 当社は、当社製品の品質水準を「標準水準」、「高品質水準」および「特定水準」に分類しております。また、各品質水準は、以下に示す用途に製品が使われることを意図しておりますので、当社製品の品質水準をご確認ください。お客様は、当社の文書による事前の承諾を得ることなく、「特定水準」に分類された用途に当社製品を使用することができません。また、お客様は、当社の文書による事前の承諾を得ることなく、意図されていない用途に当社製品を使用することができません。当社の文書による事前の承諾を得ることなく、「特定水準」に分類された用途または意図されていない用途に当社製品を使用したことによりお客様または第三者に生じた損害等に関し、当社は、一切その責任を負いません。なお、当社製品のデータ・シート、データ・ブック等の資料で特に品質水準の表示がない場合は、標準水準製品であることを表します。
標準水準： コンピュータ、OA 機器、通信機器、計測機器、AV 機器、家電、工作機械、パーソナル機器、産業用ロボット
高品質水準： 輸送機器（自動車、電車、船舶等）、交通用信号機器、防災・防犯装置、各種安全装置、生命維持を目的として設計されていない医療機器（厚生労働省定義の管理医療機器に相当）
特定水準： 航空機器、航空宇宙機器、海底中継機器、原子力制御システム、生命維持のための医療機器（生命維持装置、人体に埋め込み使用するもの、治療行為（患部切り出し等）を行うもの、その他直接人命に影響を与えるもの）（厚生労働省定義の高度管理医療機器に相当）またはシステム等
8. 本資料に記載された当社製品のご使用につき、特に、最大定格、動作電源電圧範囲、放熱特性、実装条件その他諸条件につきましては、当社保証範囲内でご使用ください。当社保証範囲を超えて当社製品をご使用された場合の故障および事故につきましては、当社は、一切その責任を負いません。
9. 当社は、当社製品の品質および信頼性の向上に努めておりますが、半導体製品はある確率で故障が発生したり、使用条件によっては誤動作したりする場合があります。また、当社製品は耐放射線設計については行っておりません。当社製品の故障または誤動作が生じた場合も、人身事故、火災事故、社会的損害などを生じさせないようお客様の責任において冗長設計、延焼対策設計、誤動作防止設計等の安全設計およびエージング処理等、機器またはシステムとしての出荷保証をお願いいたします。特に、マイコンソフトウェアは、単独での検証は困難なため、お客様が製造された最終の機器・システムとしての安全検証をお願いいたします。
10. 当社製品の環境適合性等、詳細につきましては製品個別に必ず当社営業窓口までお問合せください。ご使用に際しては、特定の物質の含有・使用を規制する RoHS 指令等、適用される環境関連法令を十分調査のうえ、かかる法令に適合するようご使用ください。お客様がかかる法令を遵守しないことにより生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
11. 本資料の全部または一部を当社の文書による事前の承諾を得ることなく転載または複製することを固くお断りいたします。
12. 本資料に関する詳細についてのお問い合わせその他お気付きの点等がございましたら当社営業窓口までご照会ください。

注 1. 本資料において使用されている「当社」とは、ルネサスエレクトロニクス株式会社およびルネサスエレクトロニクス株式会社とその総株主の議決権の過半数を直接または間接に保有する会社をいいます。

注 2. 本資料において使用されている「当社製品」とは、注 1 において定義された当社の開発、製造製品をいいます。

512 / 256 分周 2.5 GHz プリスケーラ

μ PB586は、2.5 GHzまでの512または256と高分周比のプリスケーラです。

2 GHz帯までの直接分周が可能なので、17KシリーズのようなDTSコントローラと組み合わせてご使用になりますと、TVRO/DBSのIDUや通信機器などに最適です。

パッケージは、自動実装に適する8ピンSOP (Small Out-line Package) です。

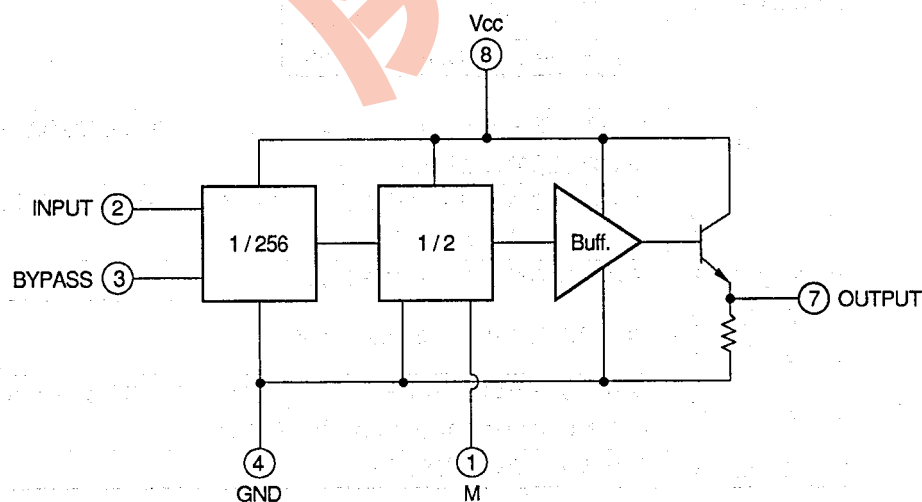
特 徴

- 動作周波数が高く、広帯域です。: 0.5~2.5 GHz
- 高分周比です。: \div 512, \div 256
- 単一電源動作: $V_{CC} = 5 V \pm 10 \%$

オーダ情報

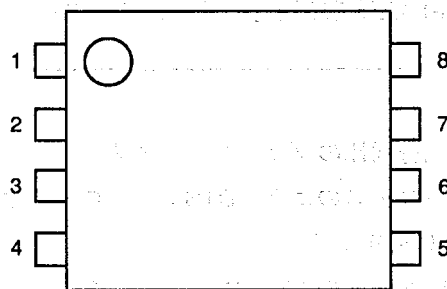
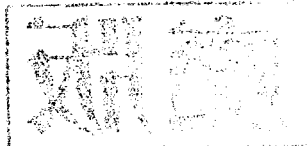
オーダ名称	パッケージ	包 装
μ PB586G	8ピン・プラスチック SOP (225 mil)	プラスチック・マガジンケース
μ PB586G - E1	8ピン・プラスチック SOP (225 mil)	12 mm幅エンボス式テーピング, 1ピンはテープ引き出し方向
μ PB586G - E2	8ピン・プラスチック SOP (225 mil)	12 mm幅エンボス式テーピング, 1ピンはテープ巻き込み方向

ブロック図



注意: 静電気等の過入力にご注意ください。

端子接続図 (Top View)



- 1 : M
- 2 : INPUT
- 3 : BYPASS
- 4 : GND
- 5 : NC
- 6 : NC
- 7 : OUTPUT
- 8 : Vcc

端子番号	略号	端子名称	説明						
1	M	分周比設定端子	分周比を設定する端子です。下表のように設定されます。						
			<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>M</th> <th>分周比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>L (GND)</td> <td>1/512</td> </tr> <tr> <td>H (Vcc) or Open</td> <td>1/256</td> </tr> </tbody> </table>	M	分周比	L (GND)	1/512	H (Vcc) or Open	1/256
			M	分周比					
L (GND)	1/512								
H (Vcc) or Open	1/256								
2	INPUT	入力端子	信号入力端子です。カップリング・コンデンサなどで直流的に浮かせた状態でご使用ください。						
3	BYPASS	バイパス端子	入力信号のバイパス端子です。バイパス・コンデンサを接続して交流的に接続してください。						
4	GND	グラウンド	デバイスのグラウンド端子です。						
5	NC	空き端子	内部で接続されていない端子です。						
6	NC	空き端子							
7	OUTPUT	出力端子	プリスケアラの出力端子です。カップリング・コンデンサなどで直流的に浮かせた状態でご使用ください。						
8	Vcc	電源端子	プリスケアラの電源端子です。						

絶対最大定格 (Ta = 25 °C, Zs = ZL = 50 Ω)

項目	略号	定 格	単 位
電 源 電 圧	V _{CC}	-0.5 ~ 6.0	V
入 力 電 圧	V _{IN}	-0.5 ~ V _{CC} + 0.5	V
入 力 信 号 電 力	P _{in}	+10	dBm
全 損 失	P _T *	250	mW
動 作 温 度 範 囲	T _{opt}	-45 ~ +85	°C
保 存 温 度 範 囲	T _{stg}	-65 ~ +150	°C

* : 5 cm×5 cm×1.6 cmガラスエポキシ両面基板装着時

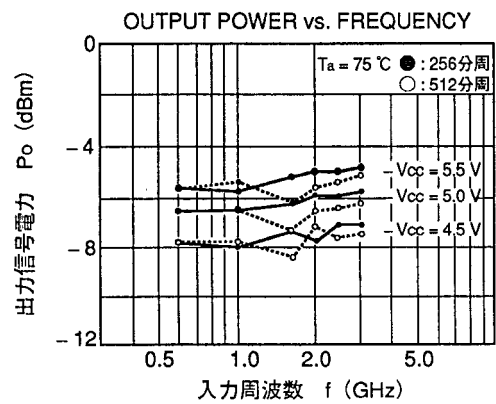
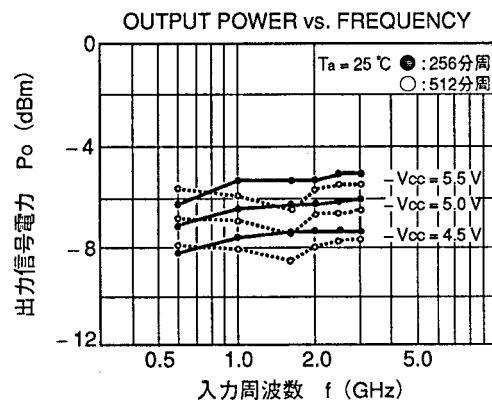
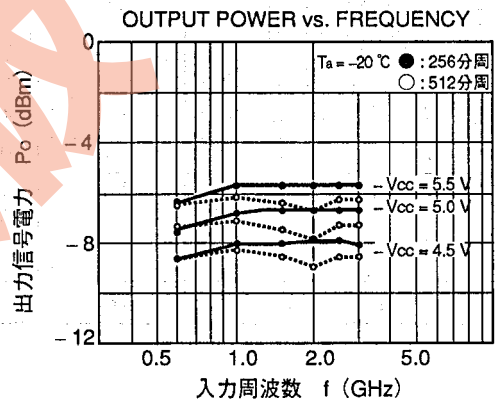
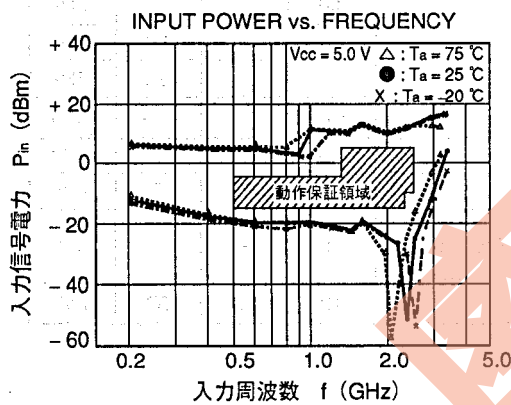
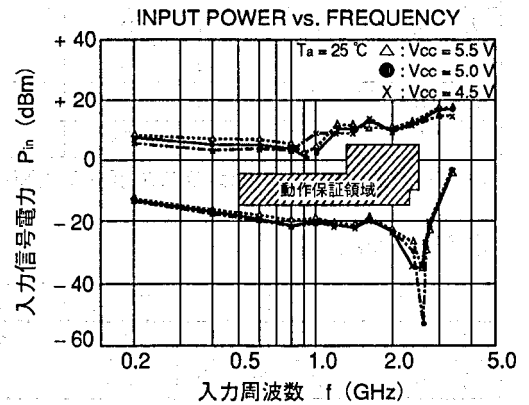
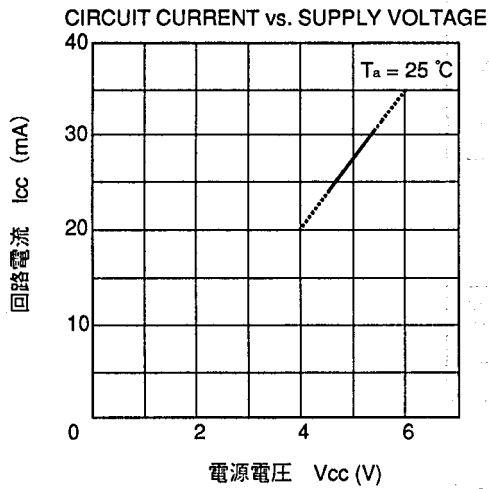
推奨動作範囲

項目	略号	MIN.	TYP.	MAX.	単 位
電 源 電 圧	V _{CC}	4.5	5.0	5.5	V
動 作 温 度 範 囲	T _{opt}	-20		+75	°C

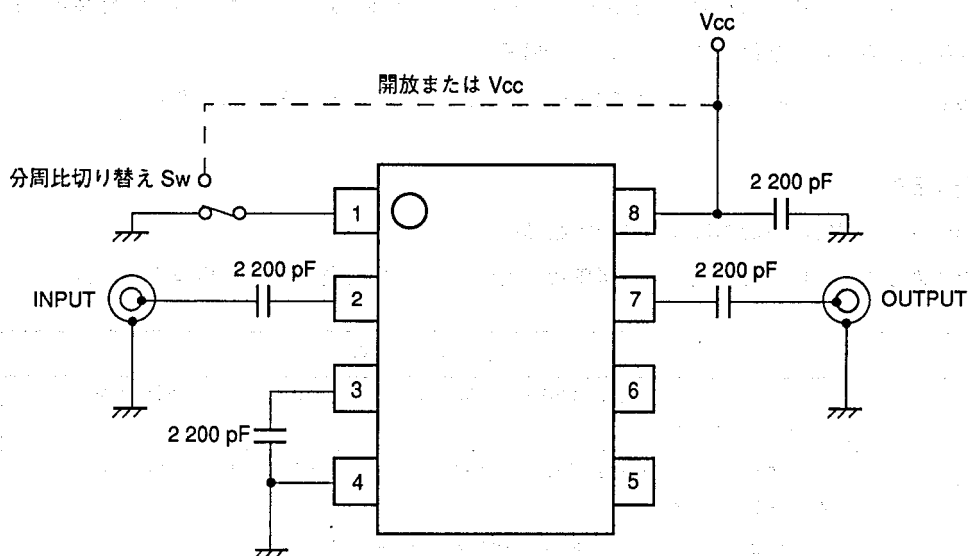
電気的特性 (Ta = -20 ~ +75 °C, Vcc = 5 V ± 10 %, Zs = ZL = 50 Ω)

項目	略号	条 件	MIN.	TYP.	MAX.	単 位
上 限 動 作 周 波 数 1	f _{in(u)1}	P _{in} = -10 ~ +5 dBm	2.5			GHz
上 限 動 作 周 波 数 2	f _{in(u)2}	P _{in} = -15 ~ +5 dBm	2.3			GHz
下 限 動 作 周 波 数 1	f _{in(l)1}	P _{in} = -15 ~ +5 dBm			1.3	GHz
下 限 動 作 周 波 数 2	f _{in(l)2}	P _{in} = -15 ~ -5 dBm			0.5	GHz
入 力 信 号 電 力 1	P _{in1}	f _{in} = 0.5 ~ 1.3 GHz	-15		-5	dBm
入 力 信 号 電 力 2	P _{in2}	f _{in} = 1.3 ~ 2.3 GHz	-15		5	dBm
入 力 信 号 電 力 3	P _{in3}	f _{in} = 2.3 ~ 2.5 GHz	-10		5	dBm
出 力 信 号 電 力	P _{out}	f _{in} = 0.5 ~ 2.5 GHz P _{in} = 0 dBm	-11	-7		dBm
回 路 電 流	I _{CC}		19	28	37	mA

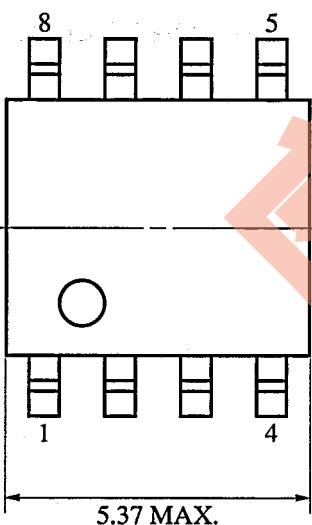
特性曲線 (Ta = 25 °C)



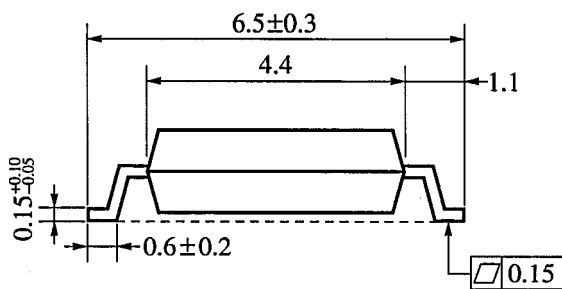
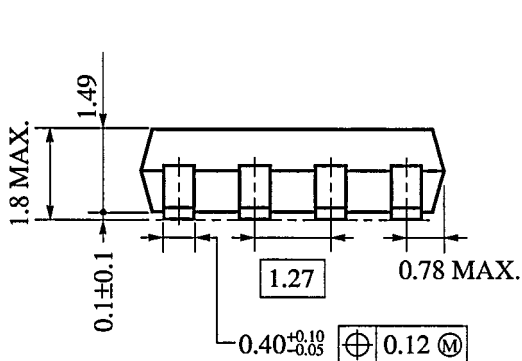
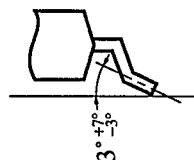
応用回路例



8ピン・プラスチックSOP (225mil) 外形図 (単位 : mm)



端子先端形状詳細図



使用上の注意事項

- (1) 高周波プロセスを使用していますので、静電気等の過大入力にご注意願います。
- (2) アースパターンは極力広く取り、接地インピーダンスの増加を避けてください(誤動作の要因になるため)。
- (3) 接地端子は極力短く配線してください(4番端子)。
- (4) Vcc端子にはバイパス・コンデンサを挿入してください(たとえば2 200 pF等)。

半田付け推奨条件

本製品の半田付け実装は、下表の推奨条件で実施願います。

なお、推奨条件以外の半田付け方式および半田付け条件については、販売員にご相談ください。

半田付け方式	半田付け条件	推奨条件記号
赤外線フリロ	パッケージ・ピーク温度：230℃、時間：30秒以内（210℃以上）、回数：1回 制限日数：なし*	IR30-00
VPS	パッケージ・ピーク温度：215℃、時間：40秒以内（200℃以上）、回数：1回 制限日数：なし*	VP15-00
ウェーブ・ソルダーリング	半田槽温度：260℃以下、時間：10秒以内、回数：1回 制限日数：なし*	WS60-00
端子部分加熱	端子部温度：300℃以下、時間：10秒以内、制限日数：なし*	○

*：ドライバック開封後の保管日数で、保管条件は25℃、65%RH以下。

注1. 半田付け方式の併用は避けください(ただし、端子部分加熱方式は除く)。

実装の方法および注意事項に関しましては弊社資料「パッケージマニュアル」(資料番号 IEI-635)をご参照願います。

(X ㄷ)

(ㄷ ㄷ)

廃版

[メ モ]

- 文書による当社の承諾なしに本資料の転載複製を禁じます。
- この製品を使用したことにより、第三者の工業所有権等にかかわる問題が発生した場合、当社製品の構造製法に直接かかわるもの以外につきましては、当社はその責を負いませんのでご了承ください。
- 当社は、航空宇宙機器、海底中継器、原子力制御システム、生命維持のための医療用機器などに推奨できる製品を標準的には用意しておりません。当社製品をこれらの用途にご使用をお考えのお客様、および、「標準」品質水準品を当社が意図した用途以外にご使用をお考えのお客様は、事前に販売窓口までご連絡頂きますようお願い致します。

当社推奨の用途例

標準：コンピュータ、OA機器、通信機器、計測機器、工作機械、産業用ロボット、AV機器、家電等
 特別：輸送機器（列車、自動車等）、交通信号機器、防災／防犯装置等

- この製品は耐放射線設計をしておりません。

M4 92.6

お問い合わせは、最寄りの NEC へ

本社	〒108-01 東京都港区芝五丁目7番1号(NEC本社ビル)	札幌支店	(011)231-0161	立川支店	(0425)26-0911
コンシューマ半導体販売事業部		仙台支店	(022)261-5511	川崎支店	(043)227-9084
OA半導体販売事業部	〒108-01 東京都港区芝五丁目7番1号(NEC本社ビル)	仙台支店	(0196)51-4344	津支店	(054)255-2211
インダストリー半導体販売事業部	東京 (03)3454-1111	山形支店	(0236)23-5511	浜松支店	(0559)63-4455
中部支社半導体販売部	〒460 名古屋市中区栄四丁目14番5号(松下中日ビル)	いわき支店	(0249)23-5511	金沢支店	(0762)23-1621
	名古屋(052)242-2755	長水支店	(0258)36-2155	富山支店	(0776)22-1866
関西支社半導体販売部	〒540 大阪市中央区城見一丁目4番24号(NEC関西ビル)	岡戸支店	(0292)26-1717	京都支店	(0764)31-8461
	大阪(06)945-3178	神馬支店	(045)324-5511	神戸支店	(075)344-7824
	大阪(06)945-3200	宇都宮支店	(0273)26-1255	広島支店	(078)332-3311
	大阪(06)945-3208	山梨支店	(0276)46-4011	鳥取支店	(082)242-5504
		長野支店	(0286)21-2291	徳島支店	(0857)27-5311
		上野支店	(0285)24-5011	高松支店	(086)225-4455
		甲府支店	(0262)35-1444	新潟支店	(0878)36-1200
		埼玉支店	(0263)35-1666	富山支店	(0897)32-5001
			(0266)53-5350	福井支店	(0899)45-4111
			(0552)24-4141	山梨支店	(092)271-7700
			(048)641-1411	北九州支店	(093)541-2887

(技術お問い合わせ先)

半導体応用技術本部 超高周波・光デバイス技術部	〒210 川崎市幸区塚越三丁目4 8 4 番地	川崎	(044)548-8881	半導体応用技術本部
半導体応用技術本部 中部応用システム技術部	〒460 名古屋市中区栄四丁目14番5号(松下中日ビル)	名古屋	(052)242-2762	インフォメーションセンター
半導体応用技術本部 西日本応用システム技術部	〒540 大阪市中央区城見一丁目4番24号(NEC関西ビル)	大阪	(06)945-3383	FAX(044)548-7900
				(FAXで対応させていただきます)